

生徒の性被害を防ぐために 私たちにできること ～思考の誤りについて

大阪大学名誉教授

一般社団法人「もふもふネット」代表理事 ふじおかじゅんこ

ワーク 1 : 鮫川の話

誰が悪い？

- 織姫
- 彦星
- ワタル
- 紋次郎
- 石松



隣同士またはグループで話し合う。

ワーク1：鮫川の話

- 鮫がいて渡し船でしか渡れない川をはさんで、織姫と彦星が住んでいました。二人は恋人同士です。ある日、織姫は彦星にどうしても会いたくなり、渡し舟の船頭のワタルに載せてちょうだいと頼みました。ただし、お金はありません。
- ワタルは「無料でいいよ。ただし俺とキスしたら」といいます。織姫は嫌よと言って、木枯らし紋次郎のところへ行きました。紋次郎に助けを求めるものの、紋次郎は、「あっしにはかかわりのないことでござんす」と言いました。
- 仕方ないので、織姫はワタルとキスして渡してもらいました。彦星に、「ワタルったらひどいのよ」とその話をしたところ、「ワタルとキスしたって!そんな女は俺の女じゃない!」とやって手ひどく振られました。
- 傷ついた織姫は、森の石松のところへ行き、「彦星ったらひどい」と訴えました。石松は、「彦星は男の風上におけない!俺が何とかしてやる!」とやって、彦星のところへ行き、めちゃくちゃに殴りつけました。それをみた織姫はうれしくて高笑いしました。

誰が悪い？

ワーク1：鮫川の話

鮫のいる川を渡りたいという「織姫」に対して、「ワタル」はキスを要求した。

困った「織姫」からの相談に、「紋次郎」は無関心だった。

仕方なく「ワタル」の要求を受け入れた「織姫」を、「彦星」は拒絶した。

その経緯を「織姫」から聞いた「石松」は、「彦星」に暴力を振るった。

暴力を受けている「彦星」を見て、「織姫」はうれしくて笑った。



ワーク1：鮫川の話

誰が悪い？

- 織姫 性被害者
- 彦星 身体暴力被害者
- ワタル 性加害者
- 紋次郎 無関心な第三者
- 石松 暴力加害者



自身の態度を自覚することが最初の課題

1. 非機能的認知

(思考の誤り、認知の歪み)

～反社会的行動を支える反社会的認知

- 行動を変えるには、その行動を支えている思考を変える。



出来事 (外界)

刺激 (S)



知覚・思考 (内界)

媒介 (X)



感情・行動

反応 (R)

外界への反応に果たす「認知」の役割

非行行動を支える「思考の誤り」

ワーク2：性暴力行動を支える思考の誤り ～どう考える？

- 性暴力行動の背景にある「思考の誤り」リスト（次頁）を見て、どのくらい賛成できるか、各自で点をつける。
- グループでなぜそれが思考の「誤り」なのか、性暴力行動を促進するのかについて考え、話し合う。そうした思考の誤りを持つ人と話すとき、どのように反論するか？
- 性暴力行動の背景にある「思考の誤り」リストを見て、どのくらい賛成できるか、再度点をつける。変化したか？

性暴力行動の背景にある「思考の誤り」リスト (1/2)

★ 性暴力行動の背景にある「思考の誤り」について考えてみよう。

- | | |
|---|------------|
| 3 | 完全に賛成できる |
| 2 | ある程度賛成できる |
| 1 | あまり賛成できない |
| 0 | まったく賛成できない |

	話合い前	話合い後
例) 相手が「ノー (いや) 」と言わなければ、それはOKを意味する	2	0
1. ちょっと触っただけ。たいしたことではない。		
2. 見つからなければ大丈夫。		
3. 相手にバレなければ、盗撮やのぞきでは、大した被害は与えない。		
4. 自分から言わないが本当はセックスしたがつている。嫌よ, 嫌よも好きのうち。		
5. 相手が子供でも、やさしくしてあげれば、性的タッチをしても問題ない。		
6. 童貞の男の子が年上の女性に性行為をせまられたら、それが無理やりでも男の子にとってはいい経験になる。		
7. 自分はポルノで見たことをちょっと試してみただけ。		

性暴力行動の背景にある「思考の誤り」リスト (2/2)

	話合い前の 考え	話合い後の 考え
8. 自分は捕まらない（見つからない）だろう。見つからなければ大丈夫。		
9. 相手（被害者）はこのことを誰にも言わないだろう／言ったとしても誰も相手（被害者）の言うことは信じないだろう。		
10. 相手（被害者）もイヤがっていない／イヤがっていなかった。		
11. やれる（盗撮、痴漢、セックス等）チャンスにやらないと損だ。据え膳食わぬは男の恥。		
12. 自分は今までひどい扱いを受けてきた（頑張ってきた）ので、少しくらい「いい気分」を味わってもいいだろう。		
13. （ポルノを見ながら）マスターベーションに何時間も没頭するのは、誰も傷つけていないので問題ない。		
14. 不倫は自然摂理。毎日そばだと飽きる。たまにはうどんを食べたい。		
15. 性的欲求は我慢できない。我慢すると身体に悪い。		
合計点		

※) 一般社団法人もふもふネット作成

2. 日常生活における 「思考の誤り」

- 思考の誤りは誰にでもある。現実を認めたくないとき、欲求や感情に動かされるとき、生じやすい。

ワーク3 : (日常生活の)「思考の誤り」 の例を考えてみよう

- (日常生活の)「思考の誤り」リスト(次頁)を使って、自身の「思考の誤り」の例を集める。
 - 思考の誤りは誰にでもあるので、多くあればあるほど、実例を挙げられているほど、きちんと認識できていることになる。
- グループで思考の誤りの実例について共有する。どのような時にそれが生じているのか話し合う。
- 教師の生徒に対する性暴力を扱うとき、どのような思考の誤りが生じやすいかという点について話し合う。

(日常生活の)「思考の誤り」リスト (1/2)

思考の誤り	どんなことか	よく使う →○ ときどき使う →△ ほぼ使わない →× 例を探そう
他者非難	責任を他の人になすりつけること。自分が嫌な思いをしないために使う。	
最小化	悪いことをしても、「たいしたことない」と思い込もうとする。「たった／ちょっと～しただけ」という言葉を使う。	
正当化／ 言い訳	悪いことをしたり、すべきことをしなかったとき、その理由を言うことにこだわる。「でも～」という言葉を使う。	
ぼく、ぼく、ぼく	他の人の気持ちを考えず、自分のことばかり考えること。つまり自己中。	
被害者のふり	たとえ自分の方が悪くても、被害者であるふりをして同情を得たり、助けてもらおうとする。	
遠くの象	自分の行為の結果について考えないこと。つまり「これをやったらどうなるか」を前もって考えないこと。	
否認	本当のことであっても、それを認めないこと。事実に向き合わないこと。	
普遍化・ 一般化	そうじゃないときもあるのに、「いつも～」とか「絶対～」という言葉を使う。	

(日常生活の)「思考の誤り」リスト (2/2)

思い込み	きちんと確認もせずに、「そうに違いない」と思ってふるまうこと。	
ウソをつくこと 隠し事をする こと	自分に都合の良いことだけを話したり、全く本当じゃないことを話したり、同意しているふりをする事。	
回避/ 知らないふり	言うのが恥ずかしかったり、本当のことを言いたくないために、知っていても知らないふりをする事。	
魔術思考/ 超楽天主義	目標や希望をかなえるためには努力や責任が必要にもかかわらず、「望めば必ずうまくいく」と信じ込むこと。	
どうかしてた 症候群	本当は考えて行動していたにもかかわらず、「そのときは何も考えられなかった」、「どうかしてた」と言うこと。	
無力なふり/ できない	単にしたくないだけなのを、「無理」とか「できません」と言ってやらないこと。	
「時間がなかつた」という 言い訳	本当は宿題や課題をやる時間があつたにもかかわらず、「時間がなかつた」と言い訳すること。	

自分がよく使う「思考の誤り」トップ3

- 1位 : _____
- 2位 : _____
- 3位 : _____

※) カーン著藤岡監修 (2009)「回復への道のり」誠信書房を参考に一般社団法人もふもふネットが作成

参考文献

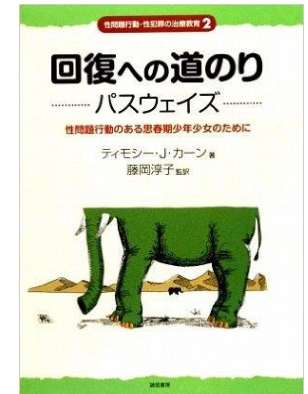
* 藤岡淳子著 (2006)

「性暴力の理解と治療教育」誠信書房



* 藤岡淳子監訳 (2009)

「回復への道のり」誠信書房



* 藤岡淳子 (2019)

「自校の児童・生徒へのわいせつな行為に係る検証報告書」
長野県教育委員会

* 齋藤 梓・岡本かおり編著 (2022)

「性暴力被害の心理支援」金剛出版

